

2023年4月3日

京都市への 「社会的に養護を必要とする子どもたちへの支援」について



京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、京都市の「次世代を担う子どもたちを健やかで心豊かに育む社会を築く活動」に賛同し、CSR事業の一環として社会的に養護を必要とする子どもたちの支援に資するため、本年も200万円の寄付を行い、京都市より感謝状をいただきました。

2019年から5年間継続して行ってまいりました寄付金累計1,000万円は、京都市の令和5年度新規事業「子どもの見守り活動支援事業」において活用いただきます。

記

1. 寄付について

寄付金額	年額200万円（2019年から5年間 計1,000万円）
寄付の目的	貧困や虐待により保護を必要とする子どもたちへの支援

2. 「子どもの見守り活動支援事業」について

（1）事業概要

子ども食堂等の取組みに対し、支援が必要な子どもや子育て家庭を定期的に見守り、必要に応じて適切な支援機関につなぐ窓口としての機能強化を図ってもらうため、運営団体への補助金制度を創設し、活動経費について補助を行う。

（2）背景

地域の自主的な取組みとしての子ども食堂等は、地域の子どもや子育て家庭が集う新たなコミュニティの場となりつつある。近年活動数も増加傾向にあり、今後地域に密着した支援と定期的な見守りの役割を担うことが期待される。

（3）資金計画

補助金年間予算300万円（3年間の計画）

以上